



(アヤメが西公民館の池畔に咲いていました。) 6/13撮影

## 西コミ(西公民館)除草清掃作業 ～ご協力、ありがとうございました～

6月12日(日)早朝より、四区町、南赤田・西赤田地区の方々のご協力により、西地区コミュニティセンター(西公民館)周辺の除草清掃作業が行われました。6時、西コミの金沢会長、西公民館の相馬館長からの挨拶に続き、除草作業分担の説明があり、この日は、郷土芸能練習室周辺を四区町が、グラウンド北側を南赤田・西赤田地区が担当することに。また、刈払機などを持参した方は、敷地内の刈り払いなどを行いました。

6時45分頃には作業を終了し、流れ解散。快適な環境になりました。(ご協力を頂き、ありがとうございました。)次回の除草清掃作業は、8月21日(日)です。三区町、北赤田・上赤田地区の皆様、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

新型コロナの影響で、去年は除草清掃作業も中止せざるを得ませんでした。少しずつ、日常が戻ってきているようです。



## 各地区で「春の市民一斉美化運動」を実施

5月29日(日)各地区で「春の市民一斉美化運動」が実施され、地域内の道路脇などの不法投棄物の収集が行われました。開始時間は各自治会(班)でそれぞれですが、集められたゴミは、①可燃ごみ②缶③茶びん④その他のびん⑤不燃ごみに分別して、配付された緑色のボランティア袋に入れ、地区の公民館などに搬入しました。



1970年代、5月30日の語呂合わせで「ごみゼロの日」キャンペーンとして、毎年5月30日に実施された時期もありましたが、今は「ごみ減量化推進週間」(5月30日～6月5日)に併せ、日曜日などに実施されることが多いようです。

新型コロナの影響もあり、近隣の人達と会う機会が少なくなった昨今、美化運動に参加して久しぶりの会う方もいたのではないのでしょうか。この後も、自治会主催の清掃活動なども予定されていると思います。ご参加の程。(たかが「ごみ拾い」されど「ごみ拾い」かな。写真は三区町での様子です。)

## 第17回 地域住民交流会 中止のお知らせ

「足尾に緑を育てよう!親子で植樹体験をしてみませんか!」のコピーで募集しました地域住民交流会は締め切り日までの応募者が少数のため、残念ながら中止とさせていただきます。

コロナ禍の制約のある中での企画でしたが、今回の反省を踏まえ今後より良い企画を検討してまいります。次回以降、皆様のご参加をお願いいたします。

## そすいの郷づくり部会(サテライト管理委員会) 事務所堀(公園)と赤田山(散策路)の除草清掃を実施

6月4日(土)三区町にある那須開墾社事務所堀(公園)と赤田山(散策路)の除草清掃が行われました。作業を行ったのは、そすいの郷づくり部会員と賛同者(協力者)からなる西地区田園空間博物館サテライト管理委員会。この日は20名が参加しましたが、二班に分かれての作業となりました。

那須野が原西部地区の自然や疏水・開拓にまつわる史跡などを田園空間に広がる展示物に見立てて、屋根のない博物館(田園空間博物館)として、各地区で展示物(サテライト)が整備されました。事務所堀(公園)や赤田山(散策路)もそのサテライトの一つで、整備されたサテライトは管理が必要なことから、サテライト管理委員会では6月と8月に除草・清掃活動を行っています。(公園については4月と7月に水路清掃も行っています。)

サテライトは整備されてから20年近く経っており、赤田山の散策路は老朽化が目立ちます。縁が木製となっている階段について、昨年度、一部がコンクリート製に改修されましたが、残りの階段も早く改修されるのを待ち望んでいるとのこと。 (写真は作業中の赤田山と綺麗になった事務所堀)



## 田植え体験授業(西小5年生)

5月17日(火)西小5年生が授業(総合的な学習の時間)の一環として、昔ながらの「田植え体験」をしました。この日5年生40名は9時に小学校を出発、徒歩で約1km先にある四区町公民館近くの田んぼへ。この田んぼは「刈込みどじょっこ会」(辻野岩男代表)が「田んぼの学校」として運営しており、会のメンバーである四区町環境保全会と地域の方々が指導に当たりました。



「左手に苗を持って右手で3本苗を取る。張られたロープの印の下へ苗を差し込む。差し込む時は、指の第2関節までしっかり差し込むように」との説明の後、5年生は田んぼの中へ。素足で泥の中に入る経験が少ないのか、恐る恐る田んぼに入る姿も。時には泥に足を取られながらの悪戦苦闘もありましたが、段々と慣れ、植え付けるスピードも早くなりました。苦勞して植えた苗、子ども達同様、すくすくと育ち、秋には豊かな実りを迎えるでしょう。(9月下旬には、田んぼの学校での「稲刈り体験」が予定されているとのこと。)